

# 四国のツキノワグマが絶滅しそう — 私たちにできることって何だろう? —



Illustration by Kazue Matsushita

開催日時：2019年1月26日(土) 13:00 - 16:30 (会場12:00)

開催場所：ちよテラホール (ちより街テラス, 高知市知寄町2丁目1-37) 参加費無料

主催：日本クマネットワーク(JBN)

共催：認定特定非営利活動法人四国自然科学研究センター

公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)

後援(予定含む)：環境省中国四国地方環境事務所, 林野庁四国森林管理局, 高知市立わんぱくこうちアニマルランド,  
高知県のいち動物公園協会, (公財)愛媛県動物園協会, とくしま動物園北島建設の森, その他申請中

※1月27日(日) 実演プログラム開催

「トランクキット実演東西対決！」

(場所：高知県立のいち動物公園)

詳細はJBNホームページ <http://www.japanbear.org/>  
をご覧ください。

(問い合わせ先) 日本クマネットワーク事務局：info@japanbear.org



当日参加者全員に、  
山のくじら舎製の限定  
SAVE the ISLAND BEAR  
バッジをプレゼント!



JBN会員募集中



# 2018年度JBN高知シンポジウム

## 「四国のツキノワグマが絶滅しそうー私たちにできることって何だろう?ー」

四国のツキノワグマは過去数年間で高知・徳島両県にまたがる剣山系に十数頭のみしか確認されておらず、近い将来絶滅の可能性が極めて高い状況にあります。環境省、林野庁、四国4県、関連市町村、地域利害関係者、NGO/NPOなどの協働による広域連携保護プロジェクトを立ち上げて速やかに対策をしないと絶滅してしまいます。クマ類保護管理を専門とする研究者やクマ問題の現場で活躍する専門家・行政担当者を擁する日本クマネットワーク（JBN）は、四国のツキノワグマ保全に活動実績を有する四国自然史科学研究センター、日本国内の自然保護活動に豊富な実績を有する日本自然保護協会との協働により、現地調査・普及啓発・提言を通じて四国のツキノワグマ保全にむけた広域連携保護プロジェクトの立ち上げを促進・サポートする活動を始めました。本シンポジウムでは、四国にお住まいの皆様、まずツキノワグマについて知っていただく機会として、四国のツキノワグマの現状、そして保全のために様々な立場でどのような活動がなされているのか紹介します。さらに、トークセッションを通じて、ツキノワグマ保全のために私たちにできることを考えます。最後には、普及プログラムに役立つトランクキットの活用法を紹介します。四国のツキノワグマの危機的状況に対する認知度を増やすことで、この状況を回避するための地域の支援者・賛同者・協力者を得ることを目標としています。

1月26日(土)プログラム(予定)

全体進行 下鶴倫人(日本クマネットワーク事務局長・北海道大学)

開会あいさつ・日本クマネットワーク(JBN)の紹介

大井 徹(日本クマネットワーク代表、石川県立大学)

第一部「四国のツキノワグマを知ろう」

1. ツキノワグマの暮らし 玉谷宏夫(NPOピッキオ)

2. 四国のツキノワグマ保全のための取り組み

2-1. 日本クマネットワーク(JBN)の取り組み

山田孝樹((特非)四国自然史科学研究センター)

2-2. 環境省の取り組み

阿部慎太郎(環境省中国四国地方環境事務所)

2-3. 林野庁の取り組み

原 哲郎(四国森林管理局)

2-4. 「わんぱーくこうちアニマルランド」の取り組み

井上春奈(わんぱーくこうちアニマルランド)

2-5. 地域の取り組み

安藤喬平((特非)四国自然史科学研究センター)・出島誠一((公財)日本自然保護協会)

第二部「林業女子 & クマ女子 ~女子目線で考える四国ツキノワグマの未来」

進行:佐藤喜和(酪農学園大学)・出島誠一((公財)日本自然保護協会)

林業女子チーム:押方 覧(林業女子会@高知)・井上有加(林業女子会@高知)

クマ女子チーム:中島亜美(日本クマネットワーク)

小林喬子((一財)自然環境研究センター, 日本クマネットワーク)

第三部「トランクキット実演東西対決!」

進行:亀山明子(NPO birth)

知床財団・秋田県・東京ズーボランティアーズ(TZV)

NPOピッキオ・東中国クマ集会・JBN学生部会

1月27日(日) 第四部 実演プログラム「トランクキット実演東西対決!(実践編)」

開催場所:高知県立のいち動物公園(高知県香南市野市町大谷738, 0887-56-3500)

クマに関する普及プログラムを実施している様々な団体が、園内にブースを設け、プログラムを実演します。地域や実施主体によって様々なプログラムが行われます。これらの実施例を参考に、四国のツキノワグマ保全のため、トランクキットを用いた普及プログラムを実演して、理解者・支援者を増やす活動に参加しませんか?

出演予定:知床財団・秋田県・東京ズーボランティアーズ(TZV)

NPOピッキオ・東中国クマ集会・JBN学生部会

\*詳細はJBNホームページをご覧ください。

